

年頭のご挨拶



公益社団法人
鹿児島市薬剤師会 会長

谷 口 欣 平

新年明けましておめでとうございます。

鹿児島市医師会の先生方におかれでは、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、私ども市薬剤師会の会員が各方面からたいへんお世話になっておりますことに心から感謝と御礼を申し上げます。

昨年を振り返ってみると、世界的に新型コロナウイルスが流行して生命や社会・経済などに計り知れないダメージを与え、その影響はいまだに続いている。そのような大きな災禍の中で我が国において東京オリンピック・パラリンピックが開催され、新しいスポーツの採用や若者の活躍などもあって大きな感動を生みました。開催にあたってはいろいろな意見がありました。スポーツに取り組み、健康な生活を送る人々が増えてほしいと感じたイベントでした。

一方、昨年も大規模な自然災害が世界各地で発生しました。西欧や中国における洪水、北米の山火事など、また国内にあっても大雨による被害など、人命や財産に甚大な被害をもたらしました。特に、最近は被害状況が映像を伴って報道されることが多いことから、埋設水道管の破裂による溢水や地盤崩落、和歌山市における水道橋の落下などは地震などの外力が無いなかで我々に衝撃を与えるとともに、公共インフラである施設の老朽化の進

行を自覚させました。

さて、新型コロナウイルスの流行により受診控えがみられるとのことですが、緊急時への対応の仕組みづくりは今回の経験を活かしながら早急に確立されなければならないと思います。また、我が国においては高齢化が世界で最も速く進展していることからこのことへの対応も引き続き検討が進められ、高齢者がどこに住んでいても適切な医療、生活支援、介護などのサービスが受けられる「地域包括支援システム」の確立が必要となっているところです。私ども薬剤師も薬物治療だけでなく、市医師会の先生方をはじめ関係する職種の方々と連携を図りながら、市民の皆様が安心して幸せな人生を過ごせるよう、かかりつけ薬局・薬剤師、健康サポート薬局の取り組みを進めてまいりたいと思っております。

医療を取り巻く状況には今後とも厳しさが続くと思われますが、引き続き医療三師会の一員として先生方のご指導をいただきながら、地域医療に尽力する所存でございますので何卒よろしくお願いいたします。

むすびに、市医師会の先生方のますますのご健勝、ご活躍をご祈念申し上げまして新年の挨拶とさせていただきます。